

## 経友会総会のご報告

平成23年度の経友会総会が、6月25日（土）大岡山キャンパスの西9号館3階経営工学大教室で開催されました。

今回の総会は、正会員・名誉会員・特別会員に加え、会則改正により新たに入会をされた学生会員からも新会員19名の参加を得て、総勢で61名が参加される大盛会となりました。

松坂副会長の開会の辞に続いて、平成22年度の神田会長より事業報告及び決算報告がなされました。学生会員の新たな入会も加え、会員数が77名増の1874名となったとの現況報告があり、昨年改訂された会則に基づきコミュニケーションの場の提供という役割が強調されました。引き続き、西監査役から会計監査報告がなされ、無事に22年度決算は承認されました。

次に、役員交代案が提案され、松坂会長、井上副会長、西幹事長、神田監事への体制交代について承認がされました。

松坂新会長から、平成23年度の事業計画案の説明がされ、経友会ホームページのリニューアルによるWEBでの情報発信、会員名簿の精度向上施策および2012年に向けた会員検索システム導入の計画、また講演会・見学会等のイベントの企画等について説明がされました。

会場の皆様から蔵前工業会名簿システムとの連携についての確認や、特別会員の方から経友会への寄付をしたいので受け付けられるのかといった、非常に前向きな質疑もあり、明るい雰囲気の中で総会が進んでいきました。これらの論議のあと、平成23年度の事業計画は承認されました。

続いて新会長から平成23年度の予算案の提案があり全員の承認を受けた後、最後に会費改訂及びそれに伴う会則改正案の審議も行われ、挙手により満場一致で承認されました。総会は、出席者皆様のご協力の下に、予定の時刻通り無事閉会することが出来ました。

前日は埼玉県熊谷市で39.8℃という6月の記録を塗り替えたというニュースが流れていましたが、総会当日は梅雨空で湿気はあるものの過ごしやすい天候の中行われましたが、懐かしいキャンパスに懐かしい先輩諸氏の顔、更には若々しく、爽やかな学生さんの面々が一同に会し、とても盛り上がりのある総会ではなかったかと思えます。

最後に、今回の総会開催準備で動いて頂いた関係者の方々に心から感謝申し上げます。

## 講演会のご報告

総会に続いて、講演会が開催されました。

ご講演者は元日本マクドナルド代表取締役で現在成城学園常務理事の八木康行氏で「科学する外食産業」という演題で約1時間にわたって講演・質疑が行われました。

講演の中では、八木氏の日本マクドナルド30年の経験を元に、外食産業が日本の文化に受け入れられ根付き、そして成長していく過程の中で大きな3つのポイントについて熱

く語られました。現在の外食産業は規模として25兆円（自動車国内16兆円）で約450万人が従事する巨大な産業となったが、歴史としては1970年の大阪万博がそのスタートで、マクドナルド1号店も銀座4丁目三越前にオープンして40年間、徹底したサービスのスピード、具体的には時間当たり40組のお客様にサービスする事を追及し、外食は小さな幸せを掴む、「食の安全」を最優先に食を科学しなければいけないのだと具体的な例を交えながら語られました。講演の終了時に、限られた時間ではありましたが、製造現場に長年携わって来られた会員の方からのご意見や、また、HACCPに関するご質問、なども出されて大変盛り上がった場になりました。

やはり、現場で実践されてきた方の話は迫力があり心に沁みると同時に、あっという間に1時間が過ぎてしまう素晴らしい講演だったと思います。

今回の講演は、経友会の会員外から講演者をお招きしての試みになりましたが、皆様からも非常に興味深かったというご感想が多く、今後の企画にあたって参考にさせていただきながら進めていければと思います。

以上 司会担当の副会長 井上芳治 記